

R5年3月実施一般社団法人ライト牧場 職員自己評価

○環境・体制整備

- ・ライト牧場の特色である牧場活動を通して、利用者さんには四季折々の自然の中で動物達とのふれあいを楽しんでもらえていると思う。
- ・体調不良等で急な欠勤があると、人手が足りないと感じた所もあった。

○業務改善

- ・阿賀野市主催の研修会には職員全員で参加でき他事業所の方とも交流ができ良かった。
- ・業務多忙のため、第三者外部評価が実施できなかった。

○適切な支援の提供

- ・毎日支援の振り返りを全職員で行い、翌日の支援にどうつなげていくか報連相を行っている。
- ・個別支援計画見直し月には、支援計画を基に全職員で評価・モニタリングを行い、会議をして利用者さんに合わせた支援計画の見直しを行っている。
- ・保護者面談時に、牧場で頑張ってお世話している様子を保護者の方から見学していただいた。実際に活動を見学出来て良かったです！と嬉しいお言葉もいただいた。
- ・日々の支援についても担当を決め、活動の記録、連絡帳の記入をしている。

○関係機関や保護者との連携

- ・支援をするにあたり、対応に困る事や疑問があった時には、保護者の方、学校、相談員、他事業所に連絡し情報共有を行った。支援会議等には担当者が参加し情報共有を行った。
- ・保護者の方とは連絡帳を活用し、ご自宅での様子や、就寝・起床・朝の体温等を伺い活動の参考にしながら支援を進めた。事業所からはその日の活動の様子を記入し、体調の変化や確認が必要な時には保護者の方に直接連絡を取って確認を行った。

○保護者への説明責任等

- ・利用希望者さんと保護者の方には実際にお越しいただき、施設見学や利用手続きなどの説明を管理者が行ない、契約時には重要事項説明書、契約書、支払い等についての説明を行った。
- ・書面に記入いただいた、個人情報施錠のできる場所に管理している。
- ・PCのデータ保存については、ロックのかかるPCを使用し管理している。

○非常時等の対応

- ・定期的に避難訓練を実施。
- ・動画講座も活用し、定期的に研修を行った。虐待防止、やむを得ない場合の身体拘束について、日々振り返りをしながら支援を進めていった。
- ・今年度も新型コロナウイルス感染予防に努めて支援を進めた。マスクの着用、日々の検温、手洗い、消毒、体調管理はもとより換気をこまめに行い、三密を避けて支援に努めた。事業所内で感染者が出ることなく支援が進められ良かった。

総評

・今年度も新型コロナウイルスの影響で夏の川遊びや、保護者会等が出来ず残念だった。面談時に牧場活動を見学してもらった事で親御様方からは好評だった。県の実地指導時に避難訓練についての指導があったので、今後は消火訓練、通報訓練も行っていく。

来年度も保護者の方々、関係機関と連絡を密に取り合い利用者さんにより良い支援を提供していきたい。